


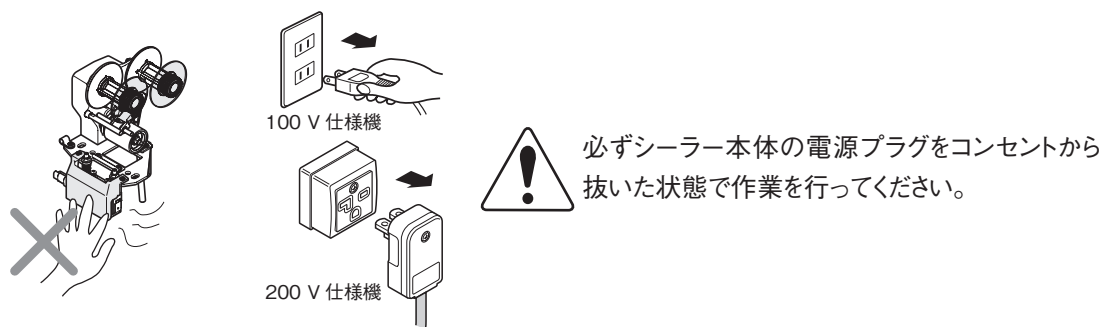


9 消耗部品の交換方法


日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。


以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

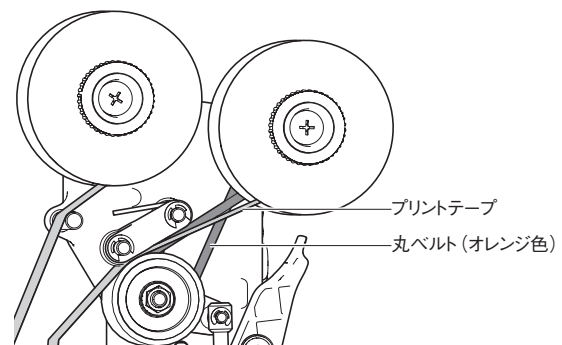
-  **警告** 消耗部品の交換やメンテナンスを行うときは、必ずプリンター、シーラーの電源を OFF にして、シーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、プリンターのヒーター部が十分に冷えてから作業を行ってください。電源プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。また、プリンターのヒーター部が十分に冷えていないと火傷の危険性があります。
-  **警告** 取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると製品が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。
-  **警告** 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。



9-1 FEP-N3 のプリントテープ交換

-  **警告** プリントテープを交換するときは、プリンター、シーラーの電源を OFF にして、シーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、ヒーター部が十分に冷えてから交換作業を行ってください。熱いときに交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

-  **注意** はさみを使用するときの注意：
違う種類のプリントテープに交換する場合など、プリントテープを切る際に、はさみを使用するときは右イラストの丸ベルトを切らないように注意してください。

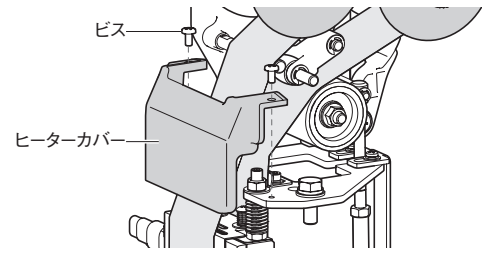


- 【必要物】** セロハンテープ
六角レンチ (2.5 mm)
プラスドライバー

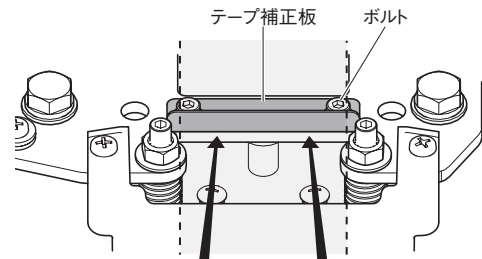
FEP-OS-N3 (外側プリンター) の場合は、「9-2 FEP-OS-N3 のプリントテープ交換」(→ P.26) を参照してください。

■ 使用済みプリントテープの取り外し

- 1 ヒーターカバーを固定しているビスを取り外し、ヒーターカバーを取り外します。

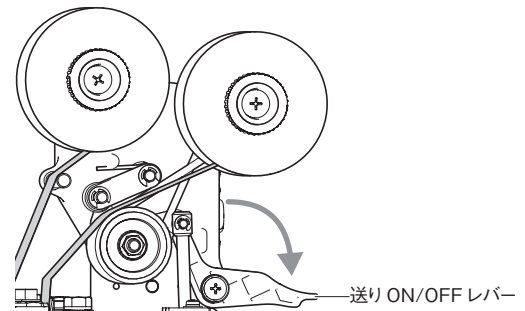


- 2 テープ補正板を一番奥に押し込んだ状態にします。テープ補正板を固定しているボルトをゆるめ、テープ補正板を一番奥に押し込んだ状態にした後、再度、ボルトを締めて固定します。

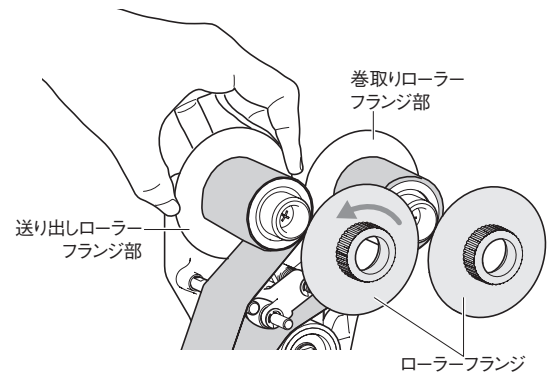


- 3 送り ON/OFF レバーを倒します。押さえローラーが持ち上がり、ドライブローラーにプリントテープを通す隙間ができます。

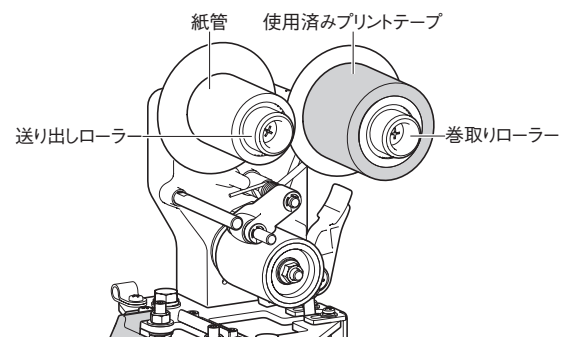
注！ 送り ON/OFF レバーは確実に倒してください。



- 4 ローラーフランジを取り外します。送り出しローラー、巻取りローラーが回らないようにフランジ部を手で押さえながら、ローラーフランジを反時計回りに回すと外れます。



- 5 送り出しローラーの紙管に残っているプリントテープをはがし、紙管を抜き取ります。抜き取った紙管は新しいプリントテープの巻取り紙管として使用します。

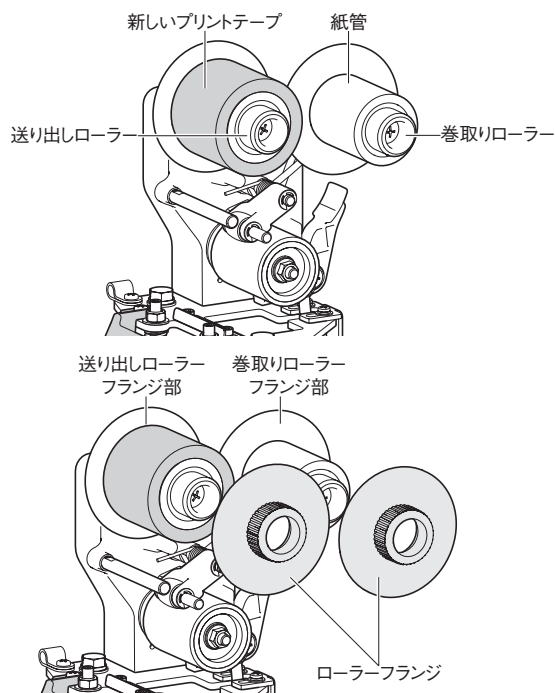


- 6 巻取りローラーから使用済みプリントテープを紙管ごと抜き取ります。

■ プリントテープの取り付け

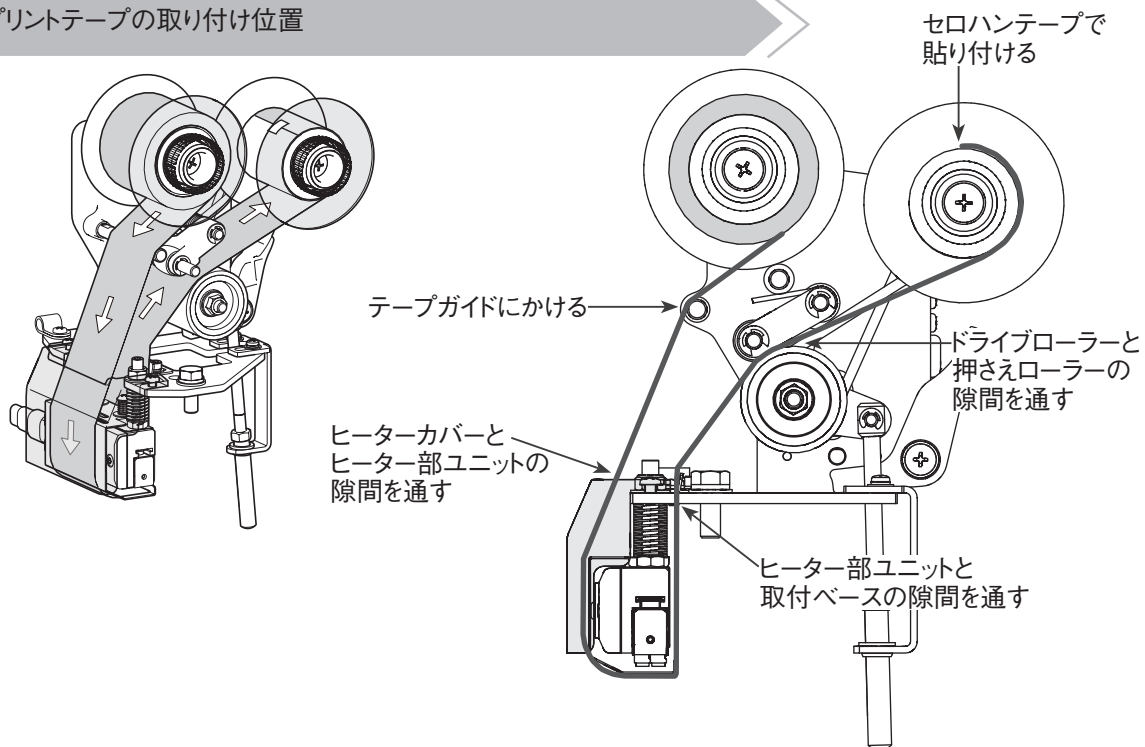
- 7 5で抜き取った紙管を巻取りローラーに取り付けます。
- 8 新しいプリントテープを送り出しローラーに取り付けます。
- 9 4で取り外したローラーフランジを取り付けます。送り出しローラー、巻取りローラーが回らないようにフランジ部を手で押さえながら、ローラーフランジを取り付けてください。

注! ローラーフランジが使用中にゆるむことのないようにしっかりと締めてください。



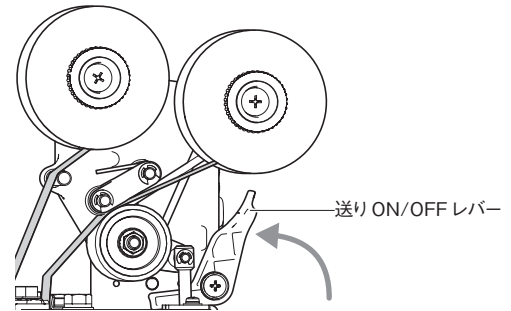
- 10 下イラストを参考にプリントテープをセットし、プリントテープの先端を巻取り紙管にセロハンテープなどで貼り付けます。
このときプリントテープの光沢のある面が活字に当たるようにセットしてください。

プリントテープの取り付け位置

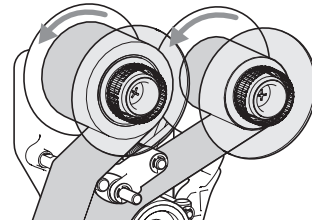


- 11 送り ON/OFF レバーを持ち上げます。
プリントテープが押さえローラーとドライブローラーに挟まれ固定されます。

注! 送り ON/OFF レバーは確実に持ち上げてください。

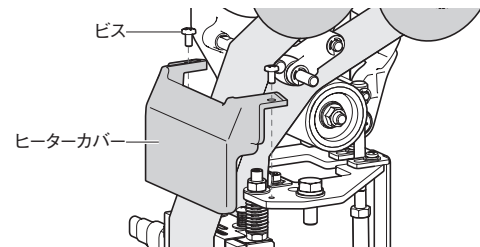


- 12 送り出しローラー、巻取りローラーのフランジ部を手で回して、プリントテープのたるみを取ります。



- 13 1 で取り外したヒーターカバーを元通り取り付けます。

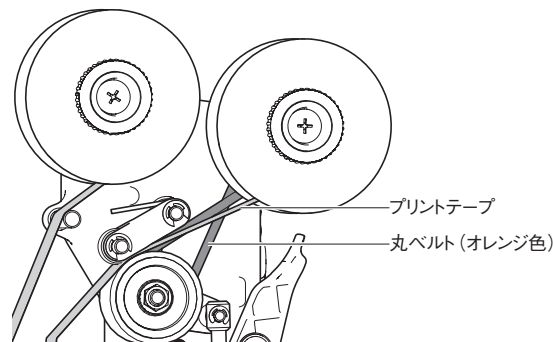
警告 ヒーターカバーは必ず取り付けて使用してください。印字作業中はヒーター部が高温になり、直接触れると火傷をする危険性があります。



9-2 FEP-OS-N3 のプリントテープ交換

警告 プリントテープを交換するときは、プリンター、シーラーの電源を OFF にして、シーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、ヒーター部分が十分に冷えてから交換作業を行ってください。熱いときに交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

注意 はさみを使用するときの注意：
違う種類のプリントテープに交換する場合など、プリントテープを切る際に、はさみを使用するときは右イラストの丸ベルトを切らないように注意してください。

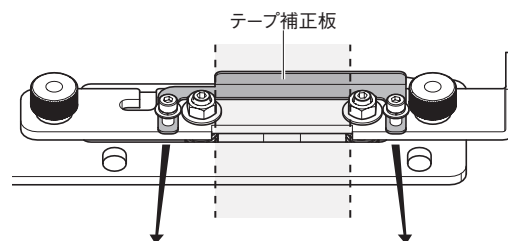


【必要物】 セロハンテープ
六角レンチ (2.5 mm)

FEP-N3 (内側プリンター) の場合は「9-1 FEP-N3 のプリントテープ交換」(→ P.22)を参照してください。

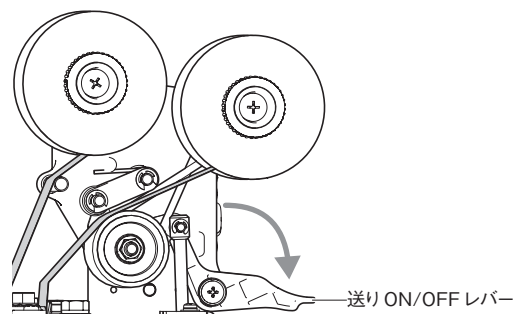
■ 使用済みプリントテープの取り外し

1 テープ補正板を一番手前にした状態にします。テープ補正板を固定しているボルトをゆるめ、テープ補正板を一番手前の状態にした後、再度、ボルトを締めて固定します。

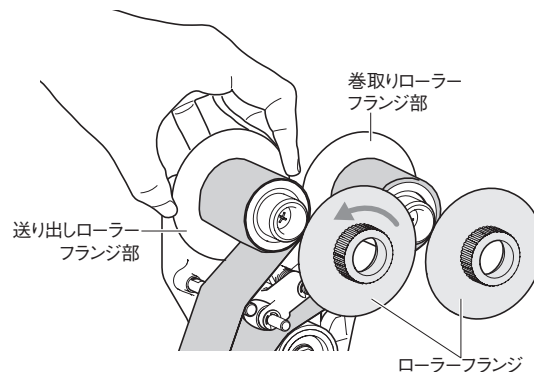


2 送り ON/OFF レバーを倒します。押さえローラーが持ち上がり、ドライブローラーにプリントテープを通す隙間ができます。

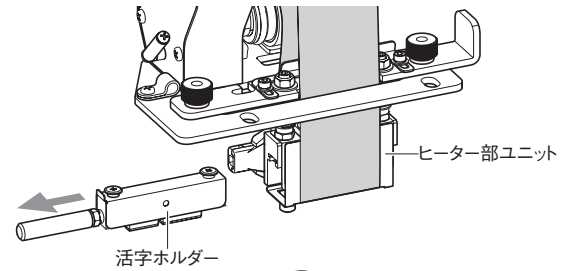
注! 送り ON/OFF レバーは確実に倒してください。



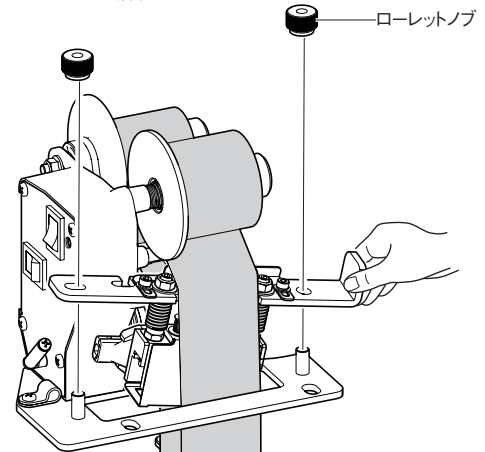
3 ローラーフランジを取り外します。送り出しローラー、巻取りローラーが回らないようにフランジ部を手で押さえながら、ローラーフランジを反時計回りに回すと外れます。



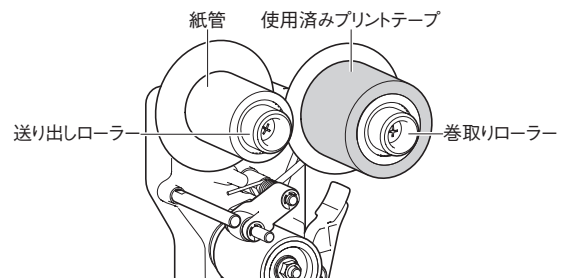
- 4 ヒーター部ユニットから活字ホルダーを引き出します。



- 5 ローレットノブを取り外し、ヒーター部ユニットを取り外します。



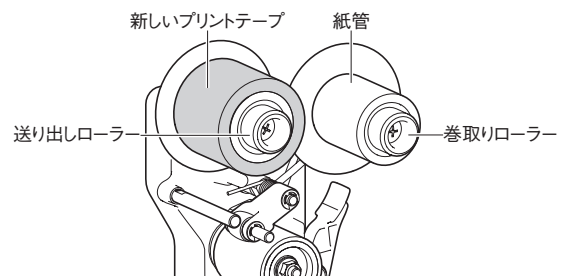
- 6 送り出しローラーの紙管に残っているプリントテープをはがし、紙管を抜き取ります。抜き取った紙管は新しいプリントテープの巻取り紙管として使用します。



- 7 巻取りローラーから使用済みプリントテープを紙管ごと抜き取ります。

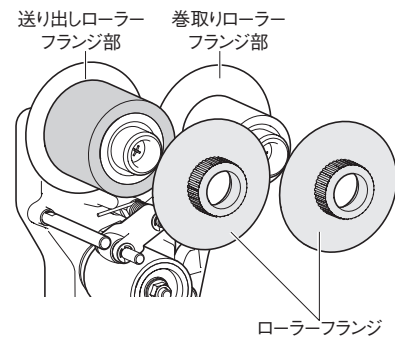
■ プリントテープの取り付け

- 8 6で抜き取った紙管を巻取りローラーに取り付けます。



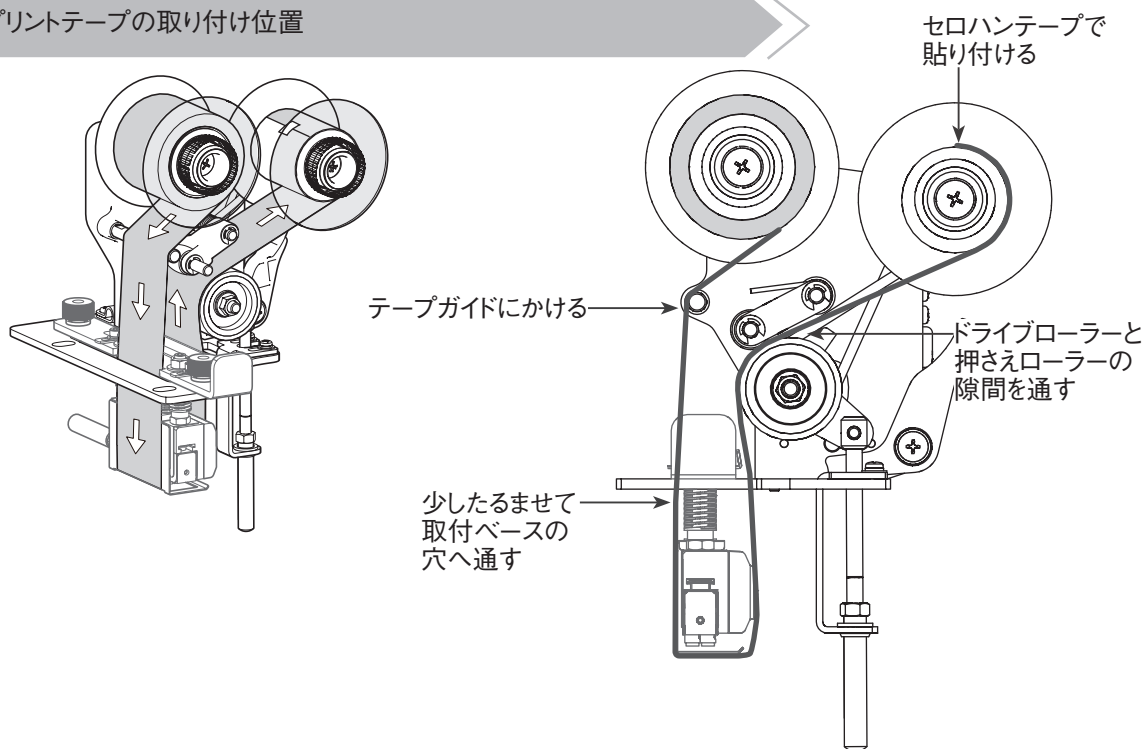
- 9 新しいプリントテープを送り出しローラーに取り付けます。

- 10 3で取り外したローラーフランジを取り付けます。送り出しローラー、巻取りローラーが回らないようにフランジ部を手で押さえながら、ローラーフランジを取り付けてください。

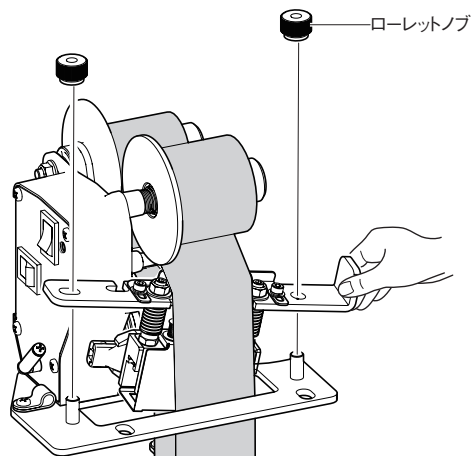


- 11 下イラストを参考にプリントテープをセットし、プリントテープの先端を巻取り紙管にセロハンテープなどで貼り付けます。プリントテープは少したるませてセットしてください。
このときプリントテープの光沢のある面が活字に当たるようにセットしてください。

プリントテープの取り付け位置

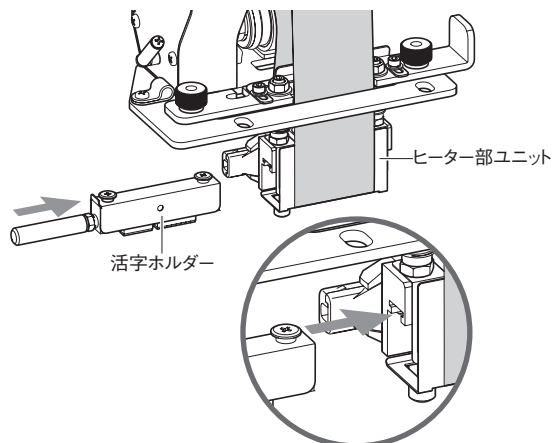


- 12 たるませたプリントテープの間にヒーター部ユニットを通してローレットノブで取り付けます。



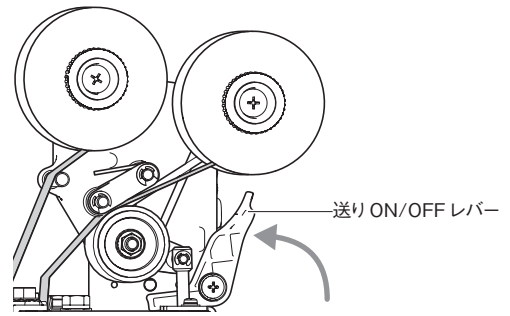
- 13 活字ホルダーをヒーター部ユニットに差し込みます。

注！ 活字ホルダーの2つの突起部がヒーター部ユニットの溝に確実に入るようにまっすぐ差し込んでください。

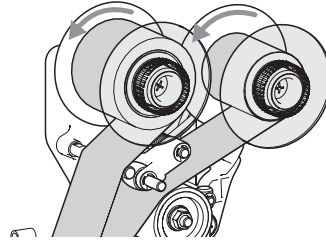


- 14 送り ON/OFF レバーを持ち上げます。
プリントテープが押さえローラーとドライブローラーに挟まれ固定されます。

注！ 送り ON/OFF レバーは確実に持ち上げてください。



- 15 送り出しローラー、巻取りローラーのフランジ部を手で回して、プリントテープのたるみを取ります。



9-3 活字の交換

警告 活字を交換するときは、プリンター、シーラーの電源を OFF にして、シーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、活字および活字ホルダーが十分に冷えてから交換作業を行ってください。熱いときに交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

活字は単品販売、セット販売しています。

1 ヒーター部ユニットから活字ホルダーを引き出します。

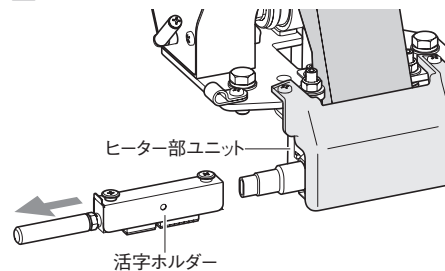
2 活字ホルダーのつまみを反時計回りに回してゆるめていき、活字ホルダーから活字固定ピンを取り外します。

3 活字を交換します。

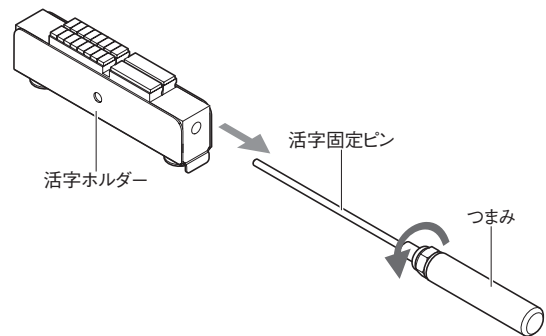
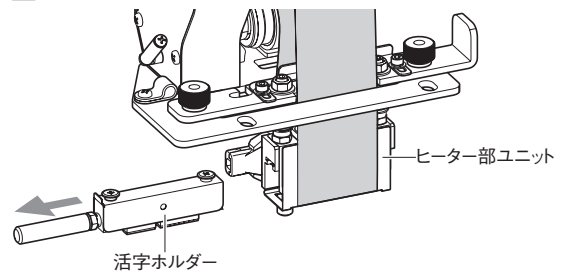
注意 少ない活字をセットする場合は出来るだけ中央寄りに取り付けてください。印字しない部分には、必ずスペーサーを入れてください。活字が左右どちらかに片寄ると印字不良の原因になります。

注意 1 列印字をする場合、活字は印字したときに上の段にくるように配置してください。下の段に配置すると印字不良の原因になります。また、使用しない方の列には必ず附属の 36 mm 幅スペーサーをセットしてください。

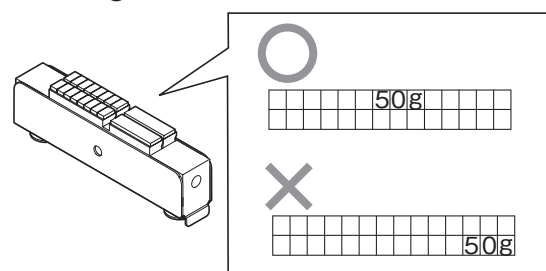
■ FEP-N3



■ FEP-OS-N3



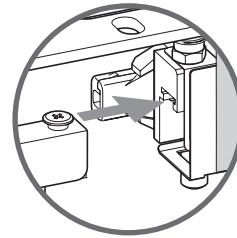
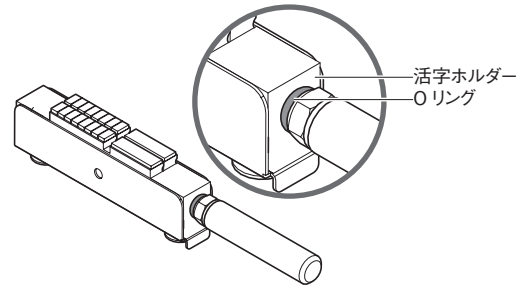
例) 「50g」の活字をセットする場合



- 4 活字固定ピンを活字ホルダーに差し込み、つまみを時計回りに締めて固定します。
このとき、Oリングが活字ホルダーに当たって
から半回転ほど締め込んでください。
- 5 活字ホルダーをヒーター部ユニットに差し込みま
す。

注! 活字ホルダーの2つの突起部がヒーター部ユニットの溝に確実に入るように
まっすぐ差し込んでください。

注! 活字の列数を変更した場合は、「10-2
印字列数の切替」(→ P.35)を
参照して、送り切替レバーを切り替えて
ください。



9-4 FEP-N3 の活字受けゴムの交換

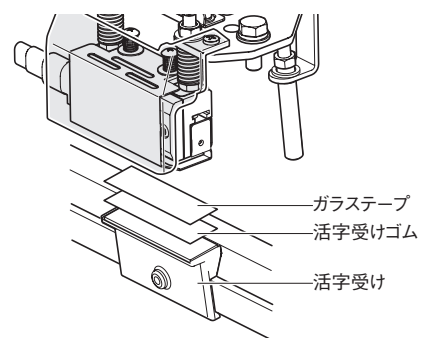
警告 活字受けゴムを交換するときは、プリンター、シーラーの電源をOFFにして、シーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、活字および活字ホルダーが十分に冷えてから交換作業を行ってください。熱いときに交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

【必要物】 アルコール(エタノール)

- 1 活字受けゴムに貼ってあるガラステープをはがし、活字受けゴムを活字受けから取り外します
- 2 活字受けに粘着のりが残っている場合はアルコール(エタノール)できれいに取り除きます。

注! 粘着のりが残っていると活字受けゴムの表面が凸凹して印字不良の原因となりますので、確実に取り除いてください。

- 3 新しい活字受けゴムの両面テープの剥離紙をはがし、活字受けに貼り付けます。
- 4 活字受けゴムの上に新しいガラステープを貼り付けます。



9-5 FEP-OS-N3 の活字受けゴムの交換

警告 活字受けゴムを交換するときは、プリンター、シーラーの電源を OFF にして、シーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、活字および活字ホルダーが十分に冷えてから交換作業を行ってください。熱いときに交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

【必要物】 アルコール (エタノール)

1 圧着レバーを上げます。

MEMO 圧着レバーを上げる方法は、プリンターを取り付けられるシーラーの取扱説明書 >>> 「消耗部品の交換方法 >>> 部品交換のための準備」に記載しています。

2 活字受けゴムに貼ってあるガラステープをはがし、活字受けゴムの活字受けから取り外します。

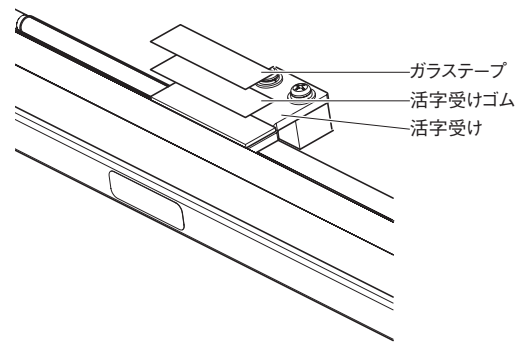
3 活字受けに粘着のりが残っている場合はアルコール (エタノール) できれいに取り除きます。

注! 粘着のりが残っていると活字受けゴムの表面が凸凹して印字不良の原因となりますので、確実に取り除いてください。

4 新しい活字受けゴムの両面テープの剝離紙をはがし、活字受けに貼り付けます。

5 活字受けゴムの上に新しいガラステープを貼り付けます。

6 圧着レバーを元に戻します。



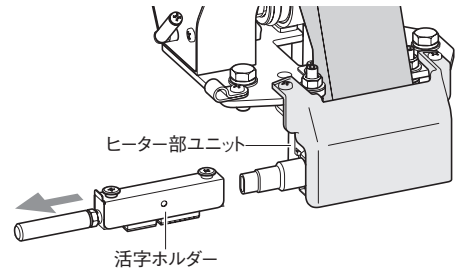
9-6 ホルダー内活字受けゴムの交換

警告 ホルダー内活字受けゴムを交換するときは、プリンター、シーラーの電源を OFF にして、シーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、活字および活字ホルダーが十分に冷えてから交換作業を行ってください。熱いときに交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

- 1 ヒーター部ユニットから活字ホルダーを引き出します。
- 2 活字ホルダーのつまみを反時計回りに回してゆるめていき、活字ホルダーから活字固定ピンを取り外します。
- 3 活字ホルダーから活字を取り、活字ホルダーの中にあるホルダー内活字受けゴムを交換します。ホルダー内活字受けゴムは、凸部を上に向けて取り付けてください。
- 4 活字、活字固定ピンを元通り取り付けます。活字固定ピンのつまみは、Oリングが活字ホルダーに当たってから半回転ほど締め込んでください。
- 5 活字ホルダーをヒーター部ユニットに差し込みます。

注! 活字ホルダーの2つの突起部がヒーター部ユニットの溝に確実に入るようにまっすぐ差し込んでください。

■ FEP-N3



■ FEP-OS-N3

